



2021年10月15日

各 位

会社名：住江織物株式会社
 代表者名：取締役社長 永田 鉄平
 (コード番号 3501 東証第一部)
 問合せ先：常務取締役経営企画室部長 薄木 宏明
 (TEL 06-6251-6803)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年7月27日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 2022年5月期の第2四半期累計期間連結業績予想の修正(2021年6月1日～2021年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2021年7月27日発表)	百万円 42,000	百万円 50	百万円 660	百万円 190	円 銭 30 07
今回修正予想(B)	39,707	△390	232	△160	△25 30
増減額(B-A)	△2,293	△440	△428	△350	—
増減率(%)	△5.5	—	△64.8	—	—
(ご参考)前年同期実績 (2021年5月期第2四半期)	37,567	20	△5	△352	△55 87

2. 2022年5月期の通期連結業績予想の修正(2021年6月1日～2022年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年7月27日発表)	百万円 86,480	百万円 1,160	百万円 1,860	百万円 1,130	円 銭 178 85
今回修正予想(B)	83,900	402	1,102	526	83 13
増減額(B-A)	△2,580	△758	△758	△604	—
増減率(%)	△3.0	△65.3	△40.8	△53.5	—
(ご参考)前期実績 (2021年5月期)	79,702	1,049	1,211	409	64 84

3. 修正の理由

緊急事態宣言が長引いた影響によるインテリア市場の低迷や工事案件の持ち越し、および鉄道・バス各社の予想以上の発注抑制により第1四半期の業績が伸び悩みました。また、半導体不足による第2四半期における大幅な自動車生産台数の減少が影響し、第3四半期以降は自動車生産の回復と内需拡大から業績の持ち直しを想定しておりますが、2021年7月27日付でお知らせしました業績予想を下回る見込みとなりました。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上